

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 8回

委員会名

政策・計画委員会

委員長名

L橋口啓一

開催 日時	2011年2月3日 木曜日 16時00分 ～17時30分					
開催 場所	キャビネット事務局会議室					
出席 者		河合地区ガバナー		大石第一副地区ガバナー		阿久津第二副地区ガバナー
	○	L橋口委員長	○	L利根川副委員長	○	L 洗副委員長
	○	L 和田 副委員長	○	L中山副委員	○	L黒井委員
	○	L大石委員	○	L瀬尾 委員	○	L豊泉委員
	出席オブザーバー					
	○	L岩田担当副幹事		L井口担当副幹事	○	L近藤幹事
次 第	司会・進行 L利根川副委員長					
	1	委員長挨拶				
	2	前回議事録確認				
	3	キャビネット報告				
	4	審議				
	5	次回開催確認				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	Z. C. Pマニュアル作成について				
	2	会員増強についてどうすべきか				
	3	その他政策について				
	○	委員長挨拶				
		橋口委員長より挨拶があり、アワード課題、ZCPマニュアルの課題、会員増強の課題を進めてきており、アワードの課題は位置づけがなされたが、ZCPマニュアル・会員増強の課題を継続することと挨拶がなされた。				
	○	議事録確認				
		豊泉委員より前回の議事録の確認がなされた。				
	○	審議				
		キャビネット事務局より、アワードの賞のデザイン、アワードの審査内容にあたっての確認事項が				

議 題	審議経過事項の概要	
		あった。
		・賞のデザインについては、TOKYO JAPANをトリ、2010-2011を入れる。ライオンのマークの色指定(金属色)の要望があった。ライオンズのマークを小さめにと要望がり、ガバナーのサインを入れる提案が出された。
		・アワード審査過程について
		①YE大賞(ホストクラブ・ホスト家庭)②献血・骨髄移植推進大賞の骨髄移植ドナー(個人)
		③エクステンション大賞(クラブ・個人)⑤永寿賞は申請の通りとする。④リテンション大賞はガバナー一任とする。ホーム例会100%出席賞(個人)も申請通りとする。
	1	ZCPマニュアル作成について
		今期の変革として推進させてきたが、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーの意向を確認し改革推進の意向があれば3月にむけ各リジョンを各委員が担当し、承認得られるよう説明に回る。
		まず、委員長より第一副地区ガバナーに意向確認する。
	2	会員増強について
		橋口委員長より資料提出があり、その案に各委員の意見を盛り込むこととした。基本案としては1メンバーが2人に勧誘する。すると3年で1万人にする計画。進め方としては今期中になぜ会員増強しなければいけないかを理論武装し、行動計画を策定する。来期中に会員増強委員会の編成・会員募集キットの製作及び配布・会員増強モデルクラブの戦略・広報戦略・報奨戦略などが挙げられた。初年度推進計画案として前年度よりスタートさせることが提案された。他各委員の意見として、
		・目標人数の設定が必要。RCP→ZCP→各クラブの連携を強め、目標設定、実行行動に移る。
		・メンバー個人々が明確に意識を持つ。
		・地元と例会場所が違う場合、入会意識があってもなかなか難しい場合がある。うまく地元のクラブを紹介する方法がないか。
		・L近藤幹事より、増加率3%(増減を含め)の長期策も付加してはどうか。
		会員増強に関しては、河合ガバナーと副地区ガバナーと協議してもらい、回答を頂いてから次回審議とする。
	3	その他
		ZCPマニュアル(冊子)製作について
		作成要領(A4 16Pから32P)
		中山副委員長をリーダーとし、ワーキンググループを作り製作を進める。
		内容構成案としては、①ZCPとは ②ZCPの役割 ③ZCPの仕事 ④ZCPの年間スケジュール
		⑤ガバナー諮問委員会の開催方法と進め方 で、付録として書式集 ①会計帳簿
		②ガバナー諮問委員会開催案内 ③ガバナー諮問委員会議事録 ④会長幹事・ゾーン内
		キャビネット役員名簿 等
		キャビネットより、各委員長・委員に3/11フォーラム&チャリティーコンサートのチケットのドネーション依頼があり、これを承諾した。チケット料金は次回会議(3月3日)に集金する。
次回開催日時 場所	2011年3月3日 水曜日 16時00分 ～17時30分	
		作 成 者 L豊泉普文

